科目ナンバリング			
授業科目名<英訳>	中国語IIA [文法・文化理解] C210 Intermediate Chinese A [Grammar, Cross-cultural understanding]	担当者所属職名・氏名	非常勤講師 上原　尉暢

群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語

旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）

開講年度・開講期	2025・前期	曜時限	金5	配当学年	2回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

本授業は、読解練習が中心となるが、テキストに含まれる会話の音読、ディクテーション、作文などの練習も併せ行う。その目的は、初級で学んだ文法的事項に対する理解を一層深めつつ、多様な練習問題を消化することで、話し、聞き、書く、中国語の総合力を強化することにある。同時にテキストに描かれる話題を通して、現代の中国社会や文化への理解や関心を広げることにある。

[到達目標]

1）中国語で書かれた簡単な会話やエッセイを、無理なく理解できる程度にまで読解能力を向上させる。
2）中国語の発音やスピーキングのレベルをレベルで高め、同時にヒアリングの精度も上げるようにする。
3）現代の中国社会および中国文化に関する視野を広げ、個人的な見解を展開できるようにする。

[授業計画と内容]

第一回　オリエンテーション：中国語学習の要点について・この授業の進め方
第二回　第一課「過“洋節”」　課文訳読・解説・発音練習・関連する話題の紹介
第三回　第一課「過“洋節”」　要点構文ディクテーション・聴力練習・作文練習・朗読練習
第四回　第二課「直率」　課文訳読・解説・発音練習・関連する話題の紹介
第五回　第二課「直率」　要点構文ディクテーション・聴力練習・作文練習・朗読練習
第六回　第三課「軍訓」　課文訳読・解説・発音練習・関連する話題の紹介
第七回　第三課「軍訓」　要点構文ディクテーション・聴力練習・作文練習・朗読練習
第八回　中間テスト・問題解説
第九回　第四課「餐庁」　課文訳読・解説・発音練習・関連する話題の紹介
第十回　第四課「餐庁」　要点構文ディクテーション・聴力練習・作文練習・朗読練習
第十一回　第五課「媽媽和児子」　課文訳読・解説・発音練習・関連する話題の紹介
第十二回　第五課「媽媽和児子」　要点構文ディクテーション・聴力練習・作文練習・朗読練習
第十三回　第六課「陪床」　課文訳読・解説・発音練習・関連する話題の紹介
第十四回　第六課「陪床」　要点構文ディクテーション・聴力練習・作文練習・朗読練習
第十五回　定期テスト
第十六回　フィードバック

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

中国語IIA　[文法・文化理解] C210(2)へ続く↓↓↓

中国語IIA　[文法・文化理解] C210(2)

[成績評価の方法・観点]

・原則として中間テスト30%、定期テスト50%、平常点20%で評価する。
・平常点については、授業への積極的な態度を主たる基準とする。
・試験については、授業内で扱った練習問題をアレンジしたものを出題する予定である。
・４回以上授業を欠席した場合には、単位を認めない。

[教科書]

黄漢青・杉野元子 『大学生のための現代中国12話・４』（白帝社）ISBN:978-4-86398-206-2

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

1)普段から中国語を音読する練習をしておくこと。
2)授業を効率的に進めるために、十分な予習・復習をした上で授業に臨むこと。
3)その他中国学習全般の学習方法については、授業中に適宜紹介する。

[その他（オフィスアワー等）]

本講義で生じた質問や相談については、本授業終了後に応じる。

[主要授業科目（学部・学科名）]